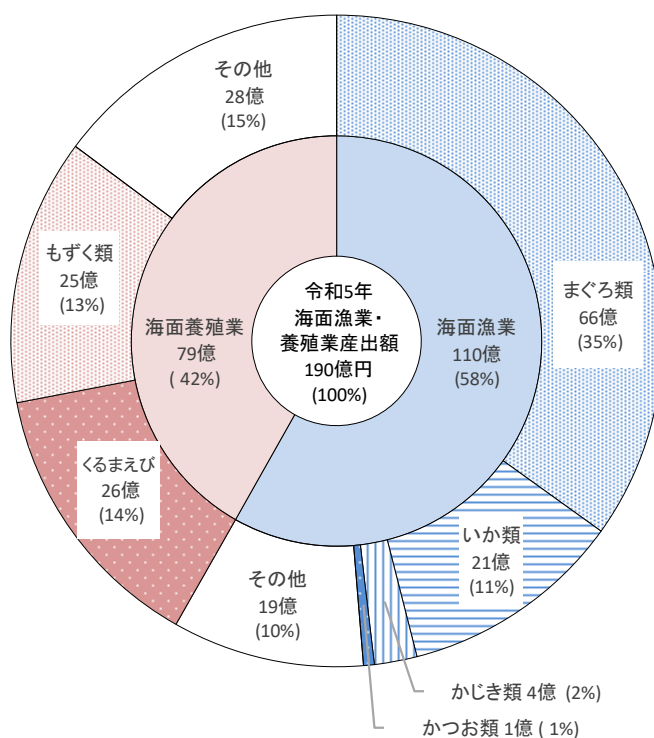


令和5年 海面漁業・養殖業産出額（沖縄県）

【統計結果の概要】

- 1 海面漁業・養殖業産出額は189億6,300万円で、前年に比べ17億3,100万円（10.0%）増加した。
- 2 海面漁業の産出額は110億2,700万円で、前年に比べ10億600万円（10.0%）増加した。
- 3 海面養殖業の産出額は79億3,600万円で、前年に比べ7億2,600万円（10.1%）増加した。

図1 海面漁業・養殖業産出額（沖縄県）



注：表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳が一致しない場合がある(以下同じ。)

表1 海面漁業・養殖業産出額

区 分	令和4年	5	対前年差	対前年増減率
	100万円	100万円	100万円	%
海面漁業・養殖業産出額計	17,232	18,963	1,731	10.0
海面漁業	10,021	11,027	1,006	10.0
海面養殖業	7,210	7,936	726	10.1

【参考】

◎累年データ

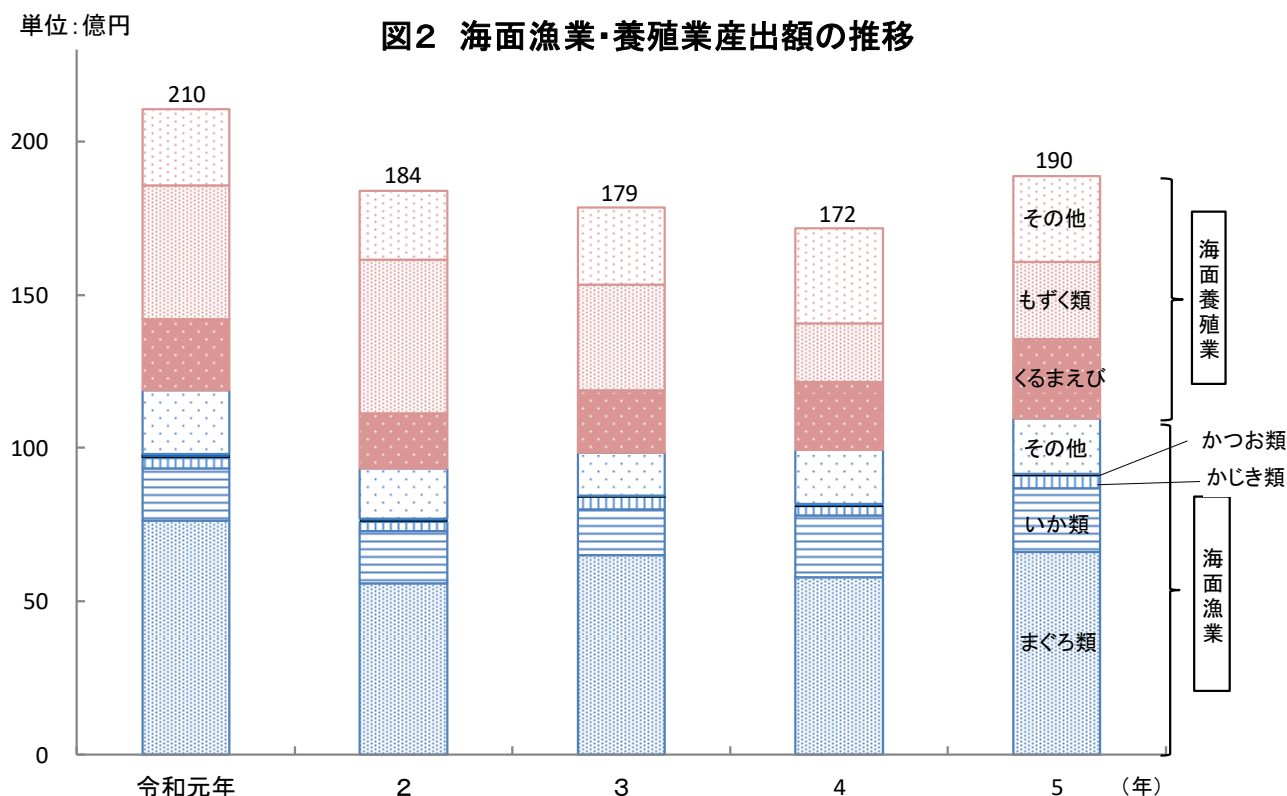


表2 海面漁業・養殖業産出額の推移

単位：100万円

区 分	令和元年	2	3	4	5
海面漁業・養殖業 産出額	21,047	18,443	17,853	17,232	18,963
海 面 漁 業	11,900	9,410	9,918	10,021	11,027
まぐろ類	7,637	5,689	6,486	5,769	6,613
かじき類	344	307	410	318	395
かつお類	145	106	58	70	76
いか類	1,702	1,683	1,532	2,016	2,085
1)その他	2,072	1,625	1,432	1,848	1,858
海 面 養 殖 業	9,147	9,032	7,935	7,210	7,936
くるまえば	2,314	1,818	1,981	2,209	2,576
もずく類	4,363	4,966	3,427	1,927	2,531
2)その他	2,470	2,248	2,527	3,074	2,829

資料：農林水産省統計部「漁業産出額」

注：1)は、むろあじ類、ぶり類、たい類、さわら類、えび類、かに類、貝類、たこ類、うに類、海藻類(天然もずく等)等

2)は、まだい、くろまぐろ、生のり類、その他の海藻類等

表3 統計表
海面漁業・養殖業産出額

魚 種	令和4年	5	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
海面漁業・養殖業計	17,232	18,963	10.0
海面漁業計	10,021	11,027	10.0
魚類計	7,694	8,569	11.4
まぐろ類計	5,769	6,613	14.6
くろまぐろ	642	894	39.3
びんなが	1,053	1,392	32.2
めばち	1,607	1,629	1.4
きはだ	2,154	2,307	7.1
その他のまぐろ類	314	391	24.5
かじき類計	318	395	24.2
まかじき	20	27	35.0
めかじき	135	160	18.5
くろかじき類	151	192	27.2
その他のかじき類	13	16	23.1
かつお類計	70	76	8.6
かつお	68	75	10.3
そうだかつお類	1	1	0.0
さめ類	2	3	50.0
むろあじ類	3	3	0.0
ぶり類	15	20	33.3
たちうお	5	6	20.0
たい類計	7	8	14.3
ちだい	0	1	0.0
きだい	5	x	x
くろだい	2	1	△ 50.0
へだい	0	x	x
さわら類	17	16	△ 5.9
1)その他の魚類	1,489	1,428	△ 4.1
えび類計	64	96	50.0
いせえび	40	55	37.5
その他のえび類	24	41	70.8
かに類計	25	31	24.0
がざみ類	19	23	21.1
その他のかに類	6	9	50.0
貝類	93	102	9.7
いか類	2,016	2,085	3.4

魚 種	令和4年	5	対前年 増減率
	100万円	100万円	%
たこ類	103	105	1.9
なまこ類	2	1	△ 50.0
うに類	x	x	x
海産ほ乳類	x	x	x
その他の水産動物類	7	15	114.3
2)海藻類	7	20	185.7
海面養殖業計	7,210	7,936	10.1
魚類計	2,205	1,690	△ 23.4
まだい	4	6	50.0
ひらめ	x	x	x
くろまぐろ	x	x	x
3)その他の魚類	274	283	3.3
貝類	x	2	x
くるまえび	2,209	2,576	16.6
その他の水産動物類	x	x	x
海藻類計	2,718	3,572	31.4
のり類	58	94	62.1
もずく類	1,927	2,531	31.3
4)その他の海藻類	734	947	29.0
真珠	x	x	x
(参考) 種苗生産額	51	64	25.5

注: 1)は、まち類、はた類、たかさご類、ぶだい類等。
2)は、天然もずく、ひじき等。
3)は、やいととはた等。
4)は、くびれづた(海ぶどう)等。

【 統計の概要 】

1 統計の目的

海面漁業・養殖業産出額は、漁業生産活動の実態を金額で評価することにより明らかにし、水産行政の企画やその実行のフォローアップに資するための資料を整備することを目的としている。

2 推計期間

本統計の推計期間は、令和5年1月から同年12月までの1年間である。

3 推計方法

海面漁業生産統計調査結果から得られる魚種別生産量に、水産庁「産地水産物流通調査」、関係団体等から得られる魚種別産地卸売価格を乗じて推計した。

4 (参考)種苗

種苗は、最終生産物となる水産物の生産のために再び投入される水産物(中間生産物)であり、「産出額」には計上しない。参考値として種苗の生産額を掲載した。(表3 統計表参照)

5 用語の解説

- (1) 海面漁業とは、海面において水産動植物を採捕する事業をいう。
- (2) 海面養殖業とは、海面又は陸上に設けられた施設において、海水を使用して水産動植物を集約的に育成し、収穫する事業をいう。

6 利用上の注意

- (1) 統計数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- (2) 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの(例:0.04% → 0.0%)
「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「△」： 負数又は減少したもの

(3) 秘匿措置について

本統計は、様々な統計情報等から推計した加工統計であり、本来秘匿措置を講じる必要はないが、推計に用いた一次統計において秘匿された数値が本統計の推計値から類推される可能性がある場合には、当該推計値も「x」表示としている。

- (4) この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「令和5年海面漁業・養殖業産出額(沖縄県)」(内閣府沖縄総合事務局農林水産部)による旨を記載してください。

7 統計結果の利活用

水産業諸施策全般、国民経済計算、産業連関表、県民経済計算の資料等に利用

8 その他

この資料の数値は沖縄総合事務局農林水産部ホームページ(令和8年3月予定「沖縄農林水産年報」)に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

○この統計調査の結果は、沖縄総合事務局ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。

【<https://www.ogb.go.jp/nousui/toukei/006787>】

○この統計調査の全国結果は、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御覧いただけます。

【https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyogyou_seigaku/】

【お問合せ先】
内閣府 沖縄総合事務局
農林水産部 統計調査課
TEL: 098-866-1671



政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>